

オンライン学習プログラム「NEWVIEW SCHOOL ONLINE」 CG、グラフィック、映像クリエイター向けxRコンテンツ制作コースの提供を開始 ～ 月2回、1回30分からオンライン通話で質問できるコーチングサポートの提供もスタート～

VR/AR/MRクリエイティブプラットフォーム「STYLY(<https://styly.cc>)」を提供する株式会社Psychic VR Lab(東京都新宿区)は、xR*のテクニカルスキルを学べる「NEWVIEW SCHOOL ONLINE(ニュービュー・スクール・オンライン)」のカリキュラムをアップデートし、CG・グラフィック・映像クリエイターのスキルやコンテンツを用いてxRコンテンツを制作できるカリキュラムを2021年11月24日(水)より提供いたします。



すべてのクリエイターに 3次元表現を

クリエイター向け XR* が学べるオンラインスクール

- クリエイターのスキルをそのままXRに活かせる
- CGやプログラミング知識なしでXRコンテンツを制作できる
- 案件事例から構成されたカリキュラムで表現力を身につける

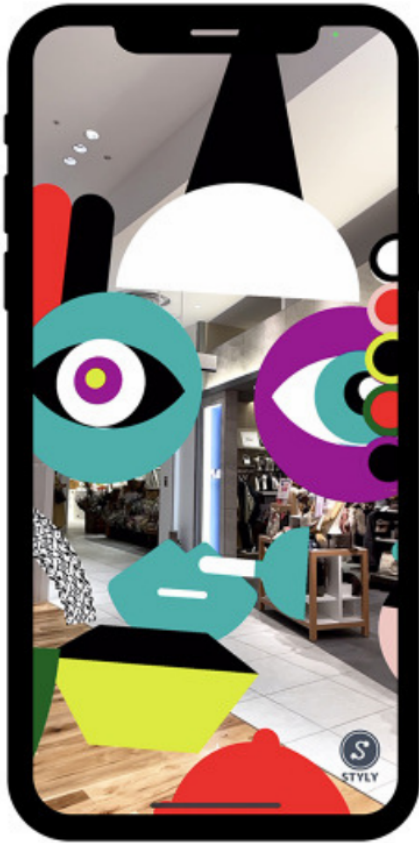
*XRとは、VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)などの現実世界と仮想世界とを組み合わせることで新たな体験を提供する技術の総称

NEWVIEW SCHOOL ONLINE
DESIGN YOUR ULTRA EXPERIENCE

*xRとは、VR(人工現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)などの現実世界と仮想世界とを組み合わせることで新たな体験を提供する技術の総称

NEWVIEW SCHOOL ONLINE: <https://newview-school.online/>

CGやグラフィック、映像など既にスキルを持つクリエイターが3次元表現を身につけることにより、関わる案件や表現の幅が広がってきています。例えば、グラフィックデザイナー・アートディレクターの金田遼平氏*は、ARでの表現手法を身につけ、心齋橋PARCOにて壁面グラフィックとARによるバーチャル演出を組み合わせ-NEWVIEW INTERACTIVE ARTWALL*を展示しました。



a PARK -NEWVIEW INTARACTIVE ARTWALL- / ©2021 YES/Ryohei Kaneda

その他にも、エンタメ・アート・教育など幅広い分野で、VR・ARといった3次元表現を活用する事例が年々増えてきている一方、3次元表現を得意とするクリエイターが足りていない状況が続いています。既存スキルを持つクリエイターが3次元表現を身につけることによって、xRの案件を発注したい企業とのマッチングを増やすことができますが、3次元表現を学ぶには以下のハードルがあることが見えてきました。

- ・CG/グラフィック/映像などのコンテンツをVR/ARでどう活かしているのかわからない
- ・VR/ARコンテンツ制作へのハードルがある
- ・プログラミングや3DCGを勉強しないといけないというイメージがある

これまでNEWVIEWプロジェクト*やxRコンテンツを提供してきたPsychic VR Labが、3次元表現を身につけることで関わる案件や表現の幅を広げたいというクリエイターの声にお答えするために、オンライン学習プログラムである「NEWVIEW SCHOOL ONLINE」をアップデートいたします。



*金田遼平

(YES Inc.)/ YES Inc. CEO・グラフィックデザイナー・アートディレクター

1986年神奈川県小田原市生まれ乙女座。法政大学卒業後に渡英、帰国後、グルーヴィジョンズを経て、2019年デザインスタジオYES Inc.設立。グラフィックデザインを軸に、総合的なキャンペーンやブランディング、CI やVI、ムービーディレクション、書籍や雑誌、プロダクト、WEB、ファッション、空間などの領域で活動。不定期で作品制作もおこない、展覧会も実施する。

<http://kanedaryohei.com>

*a PARK -NEWVIEW INTERACTIVE ARTWALL-

パルコがデジタルで描く商業施設の未来-心齋橋PARCO で取り組むデジタル活用施策のご紹介-

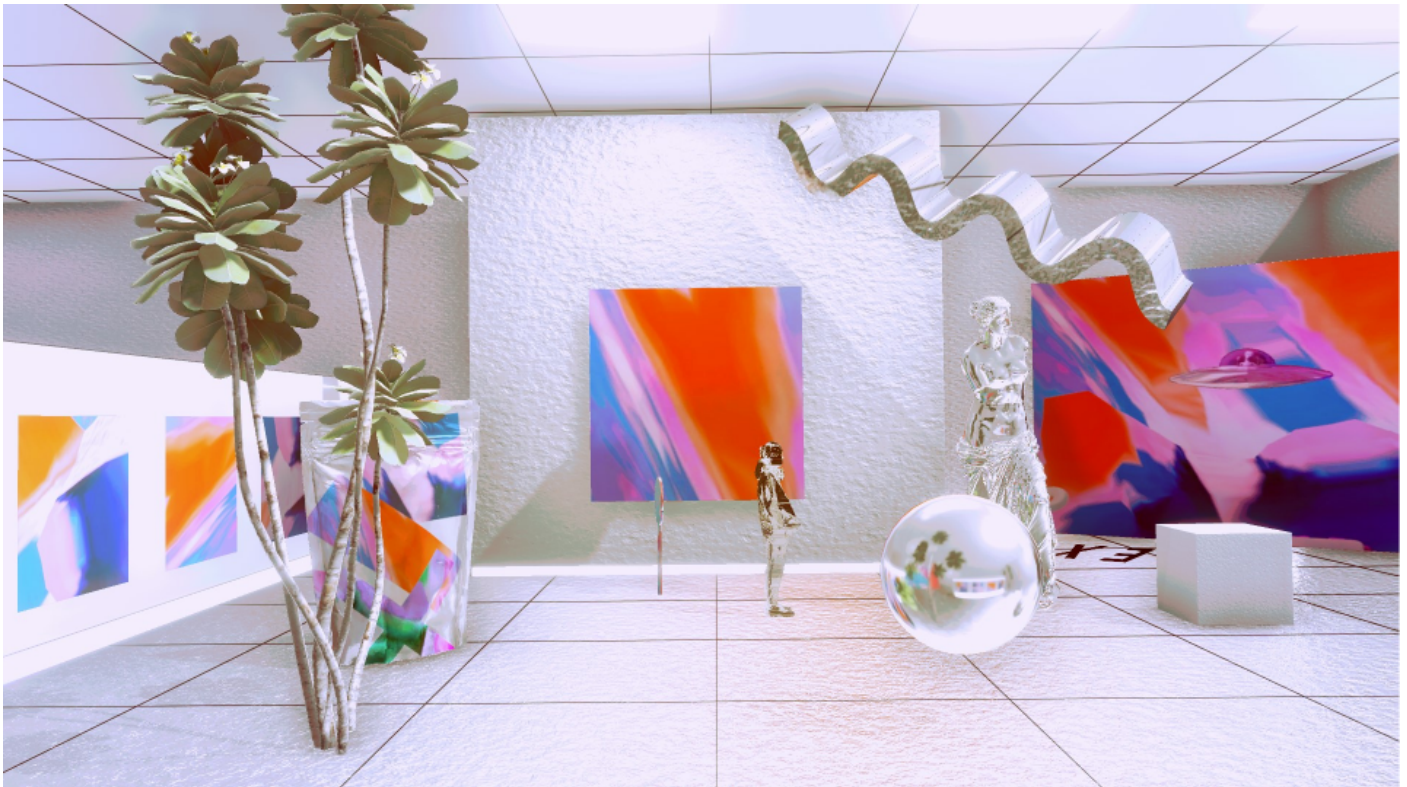
グラフィックデザイナー金田遼平氏による、壁面グラフィックとARによるバーチャル演出を組み合わせたパブリックアートを展示いたします。アートワークの中央に配置されたQR マーカーを、アプリでスキャンすると、壁面のグラフィックがARで空間に飛び出し、周辺を賑やかに演出します。

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000001389.000003639.html>

*NEWVIEWプロジェクト

3次元空間での新たなクリエイティブ表現と体験のデザインを開拓する実験的プロジェクト/コミュニティとして2018年1月始動。多様なジャンルのアーティストと実験的作品を仕掛け、新たな表現を社会提示する活動のほか、「NEWVIEW AWARDS」、xRを総合芸術として学ぶアートスクール「NEWVIEW SCHOOL」を展開し、次世代クリエイターの発掘・育成・交流・発信を行っています。

Web: <https://newview.design/>



CG/グラフィック/映像クリエイター向けコース カリキュラム用VRシーン

■ 特徴

(1) クリエイターのスキルをそのままxRに活かせるCG・グラフィック・映像クリエイター向けコースを用意

NEWVIEWプロジェクトで生まれたクリエイターのxRコンテンツや、Psychic VR Labが制作してきたコンテンツをベースに、CG・グラフィック・映像作品をxRに活かす方法が学べるコースをご用意いたします。3次元表現を身につけたい方、xR案件の仕事を獲得したい方や表現の幅を広げたい方向けの内容となっております。画像・3DCG・映像素材をベースに、3次元空間での配置の仕方や見せ方などを学ぶことができます。

(2) VR/AR/MRクリエイティブプラットフォーム「STYLY」を採用して、VR/ARコンテンツ制作のハードルを下げます

xRコンテンツをWebブラウザ上のみで制作できるSTYLY Studioを使用することで、高価なVR対応PCを用意することやVR/ARに対応するためのプログラムを書く必要はなく、コンテンツ制作のみに集中できるようになります。

また、STYLYでは、3DCG・画像・映像・音楽などのファイルフォーマットやサービスに対応しているため、既存の素材をSTYLYにインポートするだけでコンテンツを制作することも可能です。制作したコンテンツは、各VRデバイス、スマートフォン(AR)、Webブラウザ閲覧用の形式に自動的に変換されて配信されるため、デバイスやコントローラーの違いに対応するために悩まされることはありません。

(3) 高品質なxRコンテンツ制作のためゲームエンジン「Unity」と、ノンコーディングエディタを組み合わせた基礎・応用・実践コースを用意

より高品質/インタラクティブなxRコンテンツを生み出すために必要なUnityの基礎・応用・実践を学べるコースを用意しています。また、インタラクティブなロジックを作るノンコーディングエディタ「PlayMaker」を採用し、プログラミングコードを一切書かず、コンテ

ンツ制作できるカリキュラム内容となっております。UnityとSTYLYは連携できますので、Unityで作ったコンテンツはそのままSTYLYにアップロードして配信可能です。

(4) 疑問が解消するまでサポートするオンラインサポート

オンライン上でテキストベースで質問ができ、24時間以内に回答するコメントサポートと月2回、1回30分からオンライン通話で質問できるコーチングサポートを提供します。VRヘッドセットの選び方がわからないなどのハードウェアの質問からSTYLYおよびUnityを使ったコンテンツ制作の相談まで受け付けます。

■こんな方にオススメ:

- ・CG、グラフィック、映像など仕事をしてるクリエイターの方で、xR表現を取り入れたい方
- ・3次元表現(VR/AR/MR)スキルを習得したい方

■推奨動作環境:

STYLY (STYLY Studio) の推奨動作環境は以下となります。

OS: Windows (64bit)、Mac GPU: discrete GPU (NVIDIA、AMD)、Intel

詳しくはこちら (<https://styly.cc/ja/manual/styly-qa/>)

※オンライン受講に必要なネットワーク環境はご自身でご用意ください。

■料金:

有料会員コース 10,000円(税込)/月

※一部講義に必要なソフトウェア等は別途ご購入(1万円以下を想定)をお願いいたします。

■STYLYについて



STYLYは、アーティストに空間表現の場を提供するVR/AR/MRクリエイティブプラットフォームです。

STYLYを活用することで、コンセプトualなショップ空間やインスタレーション、ギャラリーなどアーティストのイメージを際限なく表現した多彩な空間を構築できます。またその空間を通じて、今までの現実では成し得なかった体験をインターネットの世界へシェアすることができます。

WebブラウザのみでxR空間制作が可能で、MacやWindowsに対応。VR対応型PC以外の普及型パソコンでも稼働します。また、MAYA、Blenderなどの3Dソフトはもちろん、Youtube、SoundCloudといったサービスと連携しているので、複雑な操作なしに各種素材を取り込み、空間制作に活用することができます。

STYLY Official Site: <https://styly.cc/>

STYLY GALLERY: <https://gallery.styly.cc/>

STYLY Mobile:

Google Play | <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.psychicvrlab.stylymr>

App Store | <https://itunes.apple.com/jp/app/id1477168256?mt=8>

STYLY for Nreal:

GooglePlay: <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.psychicvrlab.styly.Nreal>

■ 株式会社Psychic VR Lab について

- ・本社所在地 : 東京都新宿区新宿1丁目34-2 MORIAURA 2F
- ・代表者 : 代表取締役 山口征浩

xR (VR: 仮想現実、AR: 拡張現実、MR: 複合現実の総称) 時代におけるクリエイティブプラットフォームとして、ブラウザだけでxR空間を構築し、VR/AR/MRコンテンツの配信を行うことができるクラウドサービス『STYLY』を展開。すべてのアーティストがxR空間を作ることができる世界を作ることミッションに、アート、ファッションからライフスタイルに関わるインターフェイスのxR化を推進しております。

STYLYを活用した新規事業の立ち上げや、xRコンテンツ制作に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

HP: <https://psychic-vr-lab.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社Psychic VR Lab

担当 : 渡邊

メールアドレス : info@psychic-vr-lab.com

PressKit: <https://drive.google.com/drive/u/0/folders/18Bb5n3EQbVUVK029MJSVVQJcAV3Mj-mg>